






説明医師

様へ

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日~ 月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	当日(手術前)	当日(手術後)	術後1~7日目	退院日	
目標	手術に対する不安が 最小限となる	心身ともに良好な状態で治療が受けられ、副作用が最小限で 治療が終了できる				
食事	夕食後は絶食となります 21時まで水分をとって もかまいません OS-1は(:)まで	許可が出るまで飲食できません 				
	朝食は 自宅で	 	絶食	絶食	絶食	   
処置・観察	リストバンドを装着し ます(退院日まで装着し ます) 体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を測ります   手術部位のマーキ ングをします →		ベッドで病室に 戻ります 手術後6時間酸 素吸入をしてい ます 手術後は何回か 体温・脈拍・血 圧を測ります 電子モニターを つけています	術後1日目 朝、尿の管をとりま す(尿の管が入って いる場合) 毎朝、体温・脈拍・ 血圧・酸素飽和度を 測ります  歩行出来ていれば 電子モニターを 外します	医師が傷の状態を 確認・処置します 朝、体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を測ります  退院時、リストバンドを 外します	
注射・内	常用薬のある方 は看護師に申し 出てください	手術時に点滴をします 	点滴をします 	手術の種類によっ ては術後1~6日目 にも点滴を行います 		
行動	 制限は ありません  シャワー・洗髪を してください	手術着に着替えます 	ベッドで安静に してください  尿の管が入っ ていることがあ ります 	医師の許可があれば 病棟内を歩けます  看護師が体を拭き、手 術着から着替えます 		
説明	 医師より説明 ・入院後の治療 計画について ・手術について  看護師より説明 ・入院生活について		 医師より 説明 ご本人・家族へ ・手術の結果に ついて		 医師より説明 ・退院後の治療 予定について  看護師より説明 ・退院後の療養 生活について	

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。 京都第一赤十字病院

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

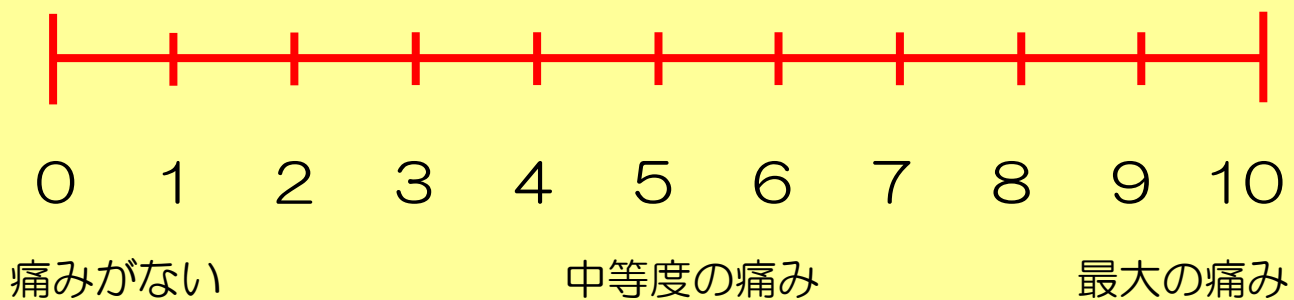
手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

👉 **手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください**

10 を最大の痛みとした場合
今の痛みはどのあたりですか



APS チームがサポートします。

よろしくお願いします。

